

MONTHLY NEWS

京都画廊連合会ニュース

THE KYOTO GALLERIES FEDERATION OF ARTS

2009
9月号
No.—413

京都市美術館コレクション展 作家の一言／見者の一見、美術館での一会

と き／7月11日(土)～10月11日(日) 9：00AM～5：00PM
 と ころ／京都市美術館 (祝日以外の月曜休館)
 京都市左京区岡崎公園内 ☎075-771-4107

「あなたは美術と出会っていますか。何時間見つめ合っても、作品は何も語ってくれません。それならば、あなたから作品に語りかけましょう。作家は作品のどこかに、「ここを見てくれ!」という痕跡を残します。今回の展覧会は、作家の「ここを見てくれ!」を探すことがミッションです。こうしたサイン探しから、美術を見る楽しみは始まります。」とは本展の案内ちらしにある言葉。

豊富なコレクションを駆使した所蔵品展示企画では、いつも工夫を凝らして来場者に新しい美術への接し方をガイダンスしてくれる。これまで全く展示されたことのない作品とも初めて出会えるし、見慣れたはずの作品がより新鮮に見えてくるから不思議だ。現代美術から工芸、彫刻、日本画、油彩画と様々なジャンルが揃う。

混雑を極めるルーヴル展のお帰りに、気分を一新するためにも立ち寄って、美術館本来の姿を見ていただきたい。



展示風景



上村松園「待月」
1926年

藤城清治「光と影の世界」展

と き／8月1日(土)～9月23日(祝) 10：00AM～6：00PM
 と ころ／京都文化博物館 (月曜休館)
 京都市中京区高倉三条 ☎075-222-0888



目に見えない透明な光と、その光によって生み出される影とのコントラストにより幻想的な世界を紡ぎ出す影絵を、こびとや猫、木馬など、ファンタジックなキャラクターにより、日本で芸術として浸透させたのが画家・藤城清治(1924生)。

藤城は慶応大卒業後、人形劇と影絵の劇場「ジュヌ・パントル」を結成。1948年には「暮しの手帖」で挿絵の連載を始める。テレビでも、NHK「みんなのうた」や、キャラクター「ケロヨン」の生みの親としても親しまれた。関西では久しぶりの本格的な展覧会となる本展は、白と黒を基調にした初期の作品から、本展を記念して京都をモチーフに創作した新作、油彩画、水彩画まで約180点を展示する。美しく幻想的でありながら、どこかユーモラスでもあり、見るものに郷愁を喚起させる藤城ワールドをファンタジックに披露。

「アリスのハート」2005年 ©Seiji Fujishiro/HoriPro

会場		日曜													10/1																
		1火	2水	3木	4金	5土	6日	7月	8火	9水	10木	11金	12土	13日	14月	15火	16水	17木	18金	19土	20日	21月	22火	23水	24木	25金	26土	27日	28月	29火	30水
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	常設展	ウィリアム・ケントリッジー歩きながら歴史を考える そしてドローイングは動き始めた……																													
	京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151	「シルクロード文字を辿ってーロシア探検隊収集の文物ー」						休館																							
京都府京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	京の風景ー狩野益信筆 洛中洛外図屏風ー																													
	3F																														
	4F	「藤城清治 光と影の世界」展																													
	5F											栄美子 戸田ロープとニューゼファーズ キルト展						第20回記念 光風工芸「明日へのかたち展」					2009 絵更紗美術協会会員作品展								
	6F											京の繭 陰影礼讃 三人展					2009 絵更紗画林展														
別館											クボ・セラミックドール						京都文博骨董ひろば														

会場		日曜	1火	2水	3木	4金	5土	6日	7月	8火	9水	10木	11金	12土	13日	14月	15火	16水	17木	18金	19土	20日	21月	22火	23水	24木	25金	26土	27日	28月	29火	30水	10/1木				
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館	ルーヴル美術館展-17世紀ヨーロッパ絵画-																												→10/11							
		京都市美術館コレクション展 第2期 作家の一言/見者の一見、美術館での一会																												→10/4							
	別館	第7回日中美術交流合同展							読売書法展関西展							第67回パンリアル展							京都市幼児児童・生徒作品展							→10/4							
		京と勤労者文化祭書道展							再興 第94回 院展														→10/4														
		第56回日曜画家展							日本水彩巡回展、日本水彩関西支部展							第52回新象展							アートグループ101展 Current							新陶彫京都展 市民美術アトリエ洋画展							→10/4
京都府立文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	彫刻五人展							第33回日本画光玄展							京都写真芸術家協会展							蒼林社展(水墨画)							京水会丹青展							→10/4
	2F	装研会展(表装)							日本美術会京滋連絡会展							JISSO(實相)展(洋画)							第42回京都画家芸術展							日本画展きら							→10/4
	3F																						第7回仲々々作品展														→10/4
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007	躍動する生命-動物画の魅力																																				
何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311															没後50年 何必館コレクション -生活の中の美-「北大路魯山人」展														→11/29								
思文閣美術館 左京区田中園田町2-7 751-1777																																					
高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	第5回madoka展(日本画・洋画)							作陶50周年 鈴木健司展(陶芸)							・技と和み・木彫り秀作5人展 川瀬表完漆芸展(茶道具)							漆芸の燦 服部峻昇展							岡信孝展							→10/6
	Grandホール	第26回 戸塚刺しゅう展							99歳の細密画家 プチファープル 熊田千佳慕展							ご即位20年・ご成婚50年記念写真展																					
大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	織田広比古追悼 人気作家洋画展							ポーナ来日絵画展							秋の茶道具展							赤澤露石茶陶展														
	アートサロン	コシノヒロコ版画展							五十嵐健二 張子人形と墨彩画展							佐藤潤絵画展							山田夕夏絵画展														
	ミュージアム								第60回華道京展							橋本関雪展																					
会場	日曜	1火	2水	3木	4金	5土	6日	7月	8火	9水	10木	11金	12土	13日	14月	15火	16水	17木	18金	19土	20日	21月	22火	23水	24木	25金	26土	27日	28月	29火	30水	10/1木					
中 信 美 術 館 上京区下立売油小路東入 417-2323	日本画コレクション展PART2 堀川せせらぎ復活によせて「水回廊」展														休館																						
並 河 靖 之 七 宝 記 念 館 三条通北裏白川筋東 752-3277	休館																																				
美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111	ラウル・デュフィ展																												→10/4								
アートギャラリー北野 中京区三条河原町東入 221-5397	貸ギャラリー受付中																												古典絵画 技法作品 宮崎智晴展	→10/5							
アートのスペース虹 三条通上都ホテル隣 761-9238	井川優子展							金田恵輔(陶)							科野和子×武田あずみ 「10の言葉と2の話」							林憲一郎展							出口朝子 ドローイング							→10/4	
アートのスペース東山 東山区三条神宮道東入 751-1830	されど銅板画 ~9つの風~							鶴見幸男展							第3回 楽しい彫塑a展							のしてんてん東山展 北籤和夫							飯塚正行・左知子2人展							→10/4	
イムラ・アート・ギャラリー 左京区丸太町川端東入 761-7372	常設展(土日休廊)																																				
石屋町ギャラリー 木屋町三条下ル東入ル 222-2171	ウィンドー展示																																				
一 心 堂 画 廊 中京区烏丸通六角下ル 211-1013	常設展(日本画・洋画)																																				
芸 艸 堂 画 廊 中京区寺町二条下ル 231-3613	夢二のデザイン(5・6・12・13日休廊)																																				
絵 草 子 東山区新門前通東山西 551-9137	常設展																																				
延寿堂ギャラリーソフォラ 中京区二条寺町東入 211-5552	宇野重喜良展-憂鬱な少女たち(水曜定休)							鎌田克慈 うるしのうつわ展(水曜定休)							小川宜之陶展(水曜定休)														→10/6								
御 池 画 廊 北区小山上総町20-2 492-3083	常設展(水・祝休廊)(地下鉄烏丸線 北大路駅①出口(今宮通)東側)																																				
カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入 221-2996	常設展																																				
画廊おかざき 岡崎平安神宮道 761-0027	現代工芸作家常設展																																				
画廊きよみず 東山区清水五条坂 525-2062	日本画常設展																																				

企：企画および常設を中心に活動する画廊 貸：貸画廊

ウィリアム・ケントリッジ 一歩きながら歴史を考える—
そしてドローイングは動き始めた……

と き／9月4日(金)～10月18日(日) 9：30AM～5：00PM
と ころ／京都国立近代美術館 (祝日以外の月曜と10/13休館)
京都市左京区岡崎公園内 ☎075-761-4111

ウィリアム・ケントリッジ (1955年南アフリカ共和国生、ヨハネスブルグ在住) は、1980年代末から、ドローイングを映画用撮影カメラでコマ撮りし、文字どおり「動くドローイング」とも呼べるアニメーション・フィルム制作を開始します。それは木炭とパステルで描いたドローイングを部分的に描き直ししながら、1コマ毎に撮影する気の遠くなる作業から生み出される作品です。絶えず流動し変化し続けるドローイングの記録の連鎖から生まれる彼のアニメーションには消しきれない以前のドローイングの痕跡が残され、堆積された時間の厚みを窺わせる重厚さにあふれた表現となっています。

彼の作品は南アフリカの歴史と社会状況を色濃く反映しており、自国のアパルトヘイトの歴史を痛みと共に語る初期作品《ソーホー・エクスタインの連作》は、脱西欧中心主義を訴えるポストコロニアル批評と共鳴する美術的実践として、1995年のヨハネスブルグ・ビエンナーレや1997年のドクメンタ10を契機に世界中から大きな注目を集めるようになりました。しかし彼の作品を冷静に注意深く解読すると、その政治的外見の奥で、状況に抗する個人の善意と挫折、庇護と抑圧の両義性、そして分断された自我を再統合しようとする努力とその不可能性など、近代の人間が直面してきた普遍的かつ根源的問題を、執拗に検証し語り続けていることが分かります。ケントリッジ自身が「石器時代の映画制作」と呼ぶ素朴な制作技法に固執していることも、それが近代の物語(ナラティブ)生成の原点、あるいは歴史を遡りながら植民地主義の病理を啓蒙主義の中に探ろうとする彼の強い意志によるものと理解すべきなのかもしれません。



「Spectrometre」2000 (版画)



「ドローイング」1994



「I Am Not Me, the Horse Is Not Mine」
2008

と、その政治的外見の奥で、状況に抗する個人の善意と挫折、庇護と抑圧の両義性、そして分断された自我を再統合しようとする努力とその不可能性など、近代の人間が直面してきた普遍的かつ根源的問題を、執拗に検証し語り続けていることが分かります。ケントリッジ自身が「石器時代の映画制作」と呼ぶ素朴な制作技法に固執していることも、それが近代の物語(ナラティブ)生成の原点、あるいは歴史を遡りながら植民地主義の病理を啓蒙主義の中に探ろうとする彼の強い意志によるものと理解すべきなのかもしれません。

熊田千佳慕展

と き／9月9日(水)～9月21日(祝) 10：00AM～8：00PM
と ころ／京都高島屋グランドホール〈7階〉(会期中無休)
京都市下京区河原町四条下 ☎075-221-8811

生き物たちの息づかいが伝わってくるかのような、生き生きとした虫や動物たちを描き続けた画家・熊田千佳慕(ちかぼ)(1911～2009)。去る8月14日に満98歳でその生涯を閉じたため、本展が初の遺作展になった。

横浜市に生まれ、戦後、『ふしぎの国のアリス』や『オズの魔法使い』『みつばちマーヤの冒険』などの絵を手がけ、絵本作家としての道を進み始める。一枚の絵に徹底して時間をかけるその姿勢、細やかな筆致のリアルな画法、美しい色彩に溢れた表現力が評判を呼び、30年間にわたり次々と作品を発表。やがて70歳でイタリアのポローニャ国際絵本原画展に初入選し話題となった『ファール昆虫記』を描くことをライフワークとし、いつしか日本のプチファールと呼ばれるようになった。1989年に『Kumada Chikabo's Little World』で小学館出版文化賞を受賞。



「ふしぎの国のアリス」より

本展では、初公開となる図鑑シリーズをはじめ、『ファール昆虫記の虫たち』など200点の原画を展示し、「愛するからこそ美しい」Chikaboワールドを紹介する。



「ファール昆虫記の虫たち」より
「花まつりのお客さま」



「シラカンバ林にすむ生き物と植物」

[今月の展覧会より]

没後50年 何必館コレクション —生活の中の美— 「北大路魯山人」展

と き／9月15日(火)～11月29日(日) 10:00AM～6:00PM
と ころ／何必館・京都現代美術館
(月曜休館 但し、9/21・10/12・11/23は開館)
京都市東山区祇園町北側271 ☎075-525-1311

今年は北大路魯山人没後50年にあたります。

北大路魯山人(1883～1959)は、陶芸をはじめ、書・絵画・漆芸・篆刻・金工など、個性溢れる作品を数多く生み出しました。



「つばき鉢」 1938年

本展覧会は、当館コレクションより厳選した代表作約120点を「陶」「書」「刻」「茶」「花」「食」「季」の7つのテーマに分けて展覧いたします。さらに、「取り合わせ」に工夫した画期的な展示演出は、「使う」ことで一層の輝きを放つ魯山人作品の美を引き出します。今回は、初公開の作品も多数出品され、これまでにない本格的な展覧会となるでしょう。

生涯をかけて日本の美と食を追及した魯山人の新たな魅力をご堪能下さい。



「呉須花入」 1949年

記念出版『生活の中の美 北大路魯山人』 2,800円
www.kahitsukan.or.jp

橋本 関 雪 展

と き／9月17日(木)～9月29日(火) 10:00AM～8:00PM
と ころ／大丸ミュージアムKYOTO
京都市中京区四条高倉 ☎075-211-8111

近代日本画の最盛期と考えられる昭和前期に、文展・帝展日本画の中心として活躍し、その秀でた天分と気宇壮大な創作態度により数多くの習作、話題作を世に遺した巨匠・橋本関雪の回顧展を開催する。

橋本関雪は明治16年(1883)、神戸市に生まれ、36年に京都に出て竹内栖鳳に入門した。41年の第2回文展に初入選を果たした後、次々と力作・話題作を発表して多くの褒状を得て、画壇に確固たる地位を築いた。また日本画家としていち早くヨーロッパに渡り西洋美術の影響を受けた。一方中国には40回以上も渡り、東洋の古美術を研究するなど、高い教養と幅広い視野により、素晴らしい画技を展開していった。昭和9年(1934)には帝室技芸員、翌10年に帝国芸術院会員などを歴任すると共に文人としても活躍し、昭和20年61歳で没した。

本展では、四条派を基礎に古今東西の名画の諸風を取り入れ、豪快華麗、また軽妙繊細に格調高く描かれている芸術性豊かな代表作約50点を紹介し、その輝かしい業績を偲ぶものである。



「霜猿」 1939年



「南国」 1914年



「羅浮仙図」 1919年
(華鶴大塚美術館蔵)



〈没後5年 作家水上勉と友人たち展〉

と き／9月8日(火)～9月13日(日) 12:00～7:00PM
と ころ／ギャラリーヒルゲート 1F・2F (最終日～5:00PM)
中京区寺町通三条上る西側 ☎075-231-3702

出品作家 故・水上 勉

安達忠良・安野光雅・甲斐扶佐義・加藤登紀子・小林弘幸・小山久美子・角りわ子・田島征彦・司修・船山滋生・(故)松本全廣・向坂典子 (50音順)

(※9月12日(土)6:00～PMから、ギャラリー1Fにてギャラリートークを行う予定。詳細は未定。)

5年前の9月8日に亡くなられた作家の水上勉先生は、当画廊の産みの親でもありました。

’88年の6月に、先生の書画と骨壺を展示して開廊して以来、先生とその友人たちとの展覧会は十数回を数えます。

今回は、特に小説家としての水上先生の姿を思い起こさせる展示を試みたいと思います。水上先生が著書『京の思い出函繪』に、自ら、描かれた挿絵を展示する他、遺された著作も多く展示いたします。

先生の交友は幅広く、多くの友人に囲まれていらっしやいましたが、今回は、東京・京都の他、晩年を過された。信州八重原の友人たちにも絵画、立体、陶芸等を出品していただきます。どうか御高覧下さいませ。

(ギャラリーヒルゲート)



安野光雅 挿絵
水上勉著『良質』より



水上 勉 挿絵
『京の思い出函繪』
今宮神社のあぶりもち

同 立 展

同志社大学クラマ画会
立教大学サバヌ美術クラブ

と き／9月8日(火)～13日(日) 11:00AM～6:00PM
と ころ／ギャラリーM (最終日17時)
京都市中京区蛸薬師通高倉西入 ☎075-221-0979

同立展は同志社大学クラマ画会と立教大学サバヌ美術クラブによる合同展覧会です。京都と東京に位置する両大学が作品を通して交流することを目的に、毎年会場を交互に移し開催しています。今年は伝統と文化息づく京の中心地で作品展示の機会を持つことが出来ました。

今回の展示会では「動物」という共通テーマを設けました。同じテーマを扱うことで両クラブの個性がより明らかになり、その対比を楽しんでいただけることと思います。また、抽象的なテーマですので様々な「動物」表現が可能であり、各人の個性が十分に発揮されています。同じ題材なのに全く違う……そんな各部門が持つ個性的な世界観を楽しんでいただければ幸いです。もちろん自由作品も多数出品され、幅の広い展覧会になりますので、どうぞ足をお運び下さい。



中村 愛



小橋央樹



北川 功

○同志社大学クラマ画会

創立90年を越える。部員数60名。年四回、展覧会を開き、立体、写真、水彩、油彩、アクリルなどを、自主活動として、学部関係なく、絵画好きな者が寄っている。

○立教大学、サバヌ美術部

創立は90年程前の芸術サークル。その後サバヌ美術クラブとして創部50年。部員が自由に、それぞれ作品制作を行っている。

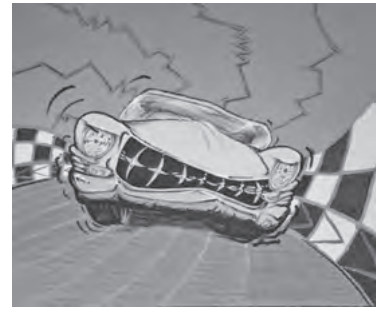
大学生という、社会へ出る準備段階の時間に、自分たちは、社会からどのような評価を受けるのだろうか。学外で展覧会を開くことで、思いを作品に込め、問いかけようとしています。よろしくご批評をお願い致します。

同志社大学クラマ画会 宗 三彩

国広富之 新作展 一米車から腕時計へ

と き／9月15日(火)～9月20日(日) 12:00～8:30PM
ところ／ギャラリー祇園小舎
京都市東山区祇園町北側253 ☎075-551-3828

映画・テレビ・舞台などで幅広く活躍する俳優、国広富之氏。
1980年頃に絵画に興味を持って以来、俳優業の傍ら独学で絵を描き始め、制作活動続けています。また、各地で度々個展を開催し好評を博しています。
この度、9月5日より20日まで京都・南座にて舞台出演されるのに合わせふると・京都にて新作の発表を中心に個展を開催いたします。
本展では、絵画を中心に、Tシャツやキーホルダーなどグッズ類も多数販売致します。
これを機会に、ぜひ「国広芸術の世界」をお楽しみ下さい。
皆様、お誘い合わせの上、御来場を心よりお待ちしております。



「車」 20F



主 催 国広富之ファンクラブ
株式会社 ピュアアート

サイン会 9月17日(木) PM 3:00～

第4回 はっ・とび 展

と き／9月19日(土)～9月27日(日) 10:00AM～6:00PM
ところ／ギャラリー鉄斎堂(会期中無休)(最終日は4時まで)
京都市東山区新門前通東大路西入ル ☎075-531-6164

「はっ・とび」の動き

京都での発表も今回で4回目。100号までの作品2点と小品の展示をしています。鉄斎堂川崎正晴さんのご好意によりはじまった展覧会です。

横浜でも小品の展覧会をし、我々作家が「とぶ」ためにどうしたら良いのか仲間とも考えています。年に4回の集まりをしています。それ以外の月には誰でも参加できる研究会を開いて、個々の創作を持って来る仲間もいます。

「とぶ」には、自分の意志だけでは、なかなか飛べません。出合った題材から教えてもらいながら成長する。生き生きと生きて表現する事が同じ生きものである人々に伝わり、何の説明もなく無意識のうちに入ってゆくものがある。私はそういう仕事がいつか出来る事を願っています。

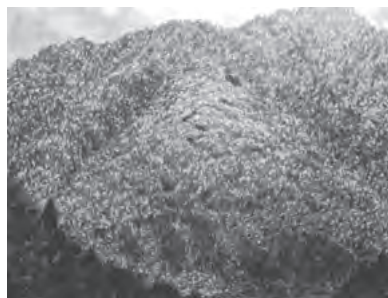
2009年7月 伊藤髟耳

メンバー

伊沢美都・磯部光太郎・石村雅幸・伊藤髟耳・小田切恵子・木村恵子・杉山 紅・高田峻典・出口直介・野崎和弘・林 克彦・松尾 剛(五十音順)



杉山 紅「秋日」
30号P



出口直介「餅(こだま)」
80号F



伊藤髟耳「さらに上に(1)X2」
180×90cm 2点

会場		日曜	1火	2水	3木	4金	5土	6日	7月	8火	9水	10木	11金	12土	13日	14月	15火	16水	17木	18金	19土	20日	21月	22火	23水	24木	25金	26土	27日	28月	29火	30水	10/1木								
企	画廊後素堂 中京区新町丸太町下ル 231-0938	常設展 (貸画廊受付中)																																							
企	画廊彩雲 宇治市折居台1-4-40 23-1468	常設展 (土・日・祭日休廊)																																							
企	画廊たづ 東山区神宮道三条西入ル 771-8225	日本画常設展																																							
貸	画廊ビーナス 三条大橋東一筋目上ル東 771-3104	秋景油彩画展 原田満三遺作 (但し月曜日休廊)																																							
貸	ぎおんギャラリー八坂 東山区祇園町南側 525-1717	貸ギャラリー受付中																																							
貸	ギャラリー青い風 左京区岡崎神宮道東側 752-0182	青い風26人展 (日本画、洋画、水彩、版画、染色等) (月曜休廊)										増地保男展 (洋画) (月曜休廊)										臨時休廊																			
貸	ギャラリーいちかわ 下京区河原町松原上ル 351-7267	貸画廊予約受付中																																							
貸	ギャラリーM 中京区錦薬師高倉西 221-0979	夏の思い出展 (松本祐佳)					同立展 (同志社大学美術部)					桂林 (中国旅) 展 (松本祐佳)																													
貸	ギャラリーおいけ 中京区東洞院地下ル笹屋町 221-3601	陶芸展 (7日、14日休廊)																									京都精華大学講師と 院生展 色彩と墨					清水正彦・ 中島香 水彩画展									
貸	ギャラリー押小路 中京区押小路岡之町東入 212-8345																																								
貸	ギャラリーカト 1F 中京区寺町御池下ル 231-7813	歩み展					松田真理子個展					TROIS BLANC					SUN・BAABA展					嵐彩会																			
貸	ギャラリーかもがわ 上京区堀川出水西入 432-3558	ガラス絵作家 児玉房子の世界 (火曜日休廊)										瀬和居孝一 木版画展 (火曜日休廊)										展示替																			
貸	ギャラリー河原町 中京区河原町二条上ル 231-6249	院展日本画常設展 (貸画廊受付中)																																							
貸	ギャラリー祇園小舎 東山区四条通錦手東入 551-3828	ポーソン婦人服展示会					同志社大学スケッチクラブOB 第2回 S38年卒有志展					国広富之 新作展 -米車から腕時計へ-					第12回地球温暖化 イメージアート展																								
貸	ギャラリー吉象堂 中京区三条柳馬場東 221-3955	写真展 X 接点					イラスト・オブジェ展 第10回 臭水					第2回 今村栄吾油彩展					着彩会展					街道展																			
貸	ギャラリー恵風 左京区丸太町東大路東入ル 771-1011	第7回 明日への軌跡展 (竹内三雄・坪田昌之・宮永甲太郎) 7日休廊										横田順展										水口裕務展 (28日休廊)																			
貸	ギャラリー佐野 中京区寺町錦薬師西北角 221-2767																																								
貸	ギャラリー三条 中京区三条小橋西入 221-3341	貸ギャラリー受付中																																							
企	ざらりい思文閣 東山区古門前大和大路東 761-0001	常設展																																							
企	ギャラリー白川 東山安井東一筋目南 532-2616	常設展																																							
貸	ギャラリー翔 左京区北山通下鴨中通東 724-8154	Hohoemi展 (バッグ、がま口等手作り雑貨)					陶三人展 (花器、食器等)					和と洋のコラボ (工芸盆栽とイラスト)					猪俣喜代美展 (花の染色絵画)					第9回アト リエ洛北山 教室展																			
貸	ギャラリー16 東山区三条通白川橋西上ル 751-9238	小松育美展 (平面作品) (月曜休廊)										〔篠原資明企画〕アートまぶさび 寺田就子・西奥栄利子展 (月曜休廊)																				新野耕司展 (銅版画)									
企	ギャラリーすずうら 東山区三条大橋東入ル 771-3650	常設展																																							
企	ギャラリー創 中京区河原町御池上ル 251-0522	常設展																																							
貸	ギャラリー象鯨 中京区姉小路柳馬場東 253-0738	常設展 (貸ギャラリー受付中)																																							
貸	ギャラリー高倉通 中京区高倉通小路上ル栗片町220 221-3390	「3人のうつわ展」阪井ひとみ (陶芸) 青木邦仁 (陶芸) 稲葉崇史 (木工)										ここから見えるよ2000 永江弘之 風景展										喜多定克 展																			
貸	ギャラリーテラ 中京区寺町二条下ル 257-1755	hands~響きあう手~ (入場料500円) 大友良英 (音楽)・菅野今竹生 (竹紙)・小林正 (映像)										水上勉・高橋弘子 ~水上文学から竹人形へ~																													
企	ギャラリー鉄齋堂 東山区新門前東山西 531-6164	常設展															はっ・とび展																								
企	ギャラリーなかむら 中京区姉小路河原町東 231-6632	美・京都展 (月曜休廊)																									吉原英里 展														
貸	ギャラリー中井 中京区木屋町三条上ル 211-1253	中野悟朗陶展					佐野賢展 14日休廊																				奥野弘久染展					三人展									
貸	ギャラリーはなうさぎ 東山区神宮道三条東入 761-9606	room1 佐川好弘 (インスタレーション)					トリップ TRIP-s. c c (グループ展)					丹紅光 (日本画) 平岡あかり (日本画)					前田龍一 (日本画) 井上西 (イラストレーション)					渡邊菜穂子																			
貸		room2 ショーワ show-ra (平面)										堀健 (立体) 宮本麻未 (陶)					永島信也 (立体) 向井彰乃 (立体)					岡本光博																			
貸		room3 橋爪香織 (布立体)					西野貴子 (ファイバーアート)					霧倉妙 (映像)					大前史 (平面)					西村綾乃																			
企	ギャラリー白梅園 北区北野上白梅町G3 461-0427	白崎信子ガラス作品常設展																																							

会場		日曜	1火	2水	3木	4金	5土	6日	7月	8火	9水	10木	11金	12土	13日	14月	15火	16水	17木	18金	19土	20日	21月	22火	23水	24木	25金	26土	27日	28月	29火	30水	10/1木						
貸	企	ギャラリー-ヒルゲート	1F	谷野徹也・薔子展			没後5年水上勉と友人達			たくまたえこ油絵展			安達蕉菴書作展			長尾紀寿展			→10/4																				
		中京区寺町三条上ル 231-3702	2F	(洋画)			安野光雅・加藤登紀子・角りわ子・司修			-寿岳先生と私			西村七兵衛陶展			公庄巧造俵展			→10/4																				
企		ギャラリー-美楽堂	日本画常設展																																				
		東山区神宮道三条上ル 761-9710																																					
貸	企	ギャラリー-マロニエ	3F	Tempo			重森陽子 (14日休廊)			小池沙弥花 米田知世 二人展			坂井聡美			→10/4																							
			河原町四条上ル東側 221-0117	4F	福田十糸子			森里祐也			田中孝明			稲葉哲郎			染・三人展			→10/4																			
			5F																									吉田晃良 (28日休廊)				→10/4							
貸		ギャラリー-みすや	33do展			花夢展			あんずの会			花のアトリエ展			写望天 フォト			→10/4																					
		中京区三条河原町西入 211-5997																																					
企		ギャラリー-唯	草笛由美子の吉祥画展																																				
		左京区岡崎神宮道東側 752-0348																																					
企		ギャラリー-洛中洛外	陶芸作品 常設展示																																				
		山科区清水焼団地内 595-5450																																					
企		ギャラリー-龍馬	"龍馬と酔屋" 常設展 (毎週水曜日休廊 11:00~17:00)																																				
		河原町三条下ル東入 211-7700																																					
企		ギャラリー-正観堂	常設展														京漆名椀展																						
		東山区切通新門前上ル 533-4110																																					
企		ギャラリー-宮脇	洋画・版画・現代美術常設展示 (日・月・祝休)																						オーストラリア現代絵画 プルーノ・レティ						→10/18								
		中京区寺町二条上ル 231-2321																																					
貸	企	ギャリエヤマシタ	1F	渡辺ふみ子個展 (きり絵)			立命館大学美術研究部秋桜展			鈴木晶子個展「無言」			浅田ようこ水彩画展			細川流益石展			→10/4																				
			中京区寺町三条上ル 231-6505	2F	CROSS展			4人点+a			第32回しろうるり展			京都日曜画家協会 秋季展			→10/4																						
貸		京都ギャラリー	気候変動と子どもたち			ユニセフ写真展																																	
		中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435																																					
企		京都東急ホテルギャラリー-kazahana	松永恵子 墨彩画展-我道にIKIRU-																																				
		下京区堀川通五条下ル 341-2646																																					
貸		京都万華鏡ミュージアムアートスペース	赤坂瞳			「はち展」			イラストレーションと日本画			アトリエAn樹			グラスアート			作品展																					
		中京区姉小路東洞院東入 254-7902																																					
貸		京町家ギャラリー-桂風	貸ギャラリー-申込受付中 (事務所移転などでしばらく閉廊します)																																				
		下京区仏光寺高倉東 361-4146																																					
貸		江寿コンテンポラリー	常設展																																				
		中京区丸太町寺町西 256-4707																																					
会場		日曜	1火	2水	3木	4金	5土	6日	7月	8火	9水	10木	11金	12土	13日	14月	15火	16水	17木	18金	19土	20日	21月	22火	23水	24木	25金	26土	27日	28月	29火	30水	10/1木						
貸	企	堺町画廊							上映会						ライブ			鈴木千佳展 (日本画)																					
			中京区堺町御池下ル 213-3636																																				
貸		里見有清堂	休廊																																				
		中京区堺町三条上ル 221-5423																																					
企		三条祇園画廊	常設展																																				
		中京区河原町三条東 256-3335																																					
企		蔵丘洞画廊	常設展			榎 俊幸 (期間中無休)						常設展 (日・祝休廊)																											
		中京区御池寺町東入 256-2232																																					
企		ニュートロン	『Many Words』MIWA (平面) (月曜休廊)						『見ための手ざわり』西奥起一 (インスタレーション) (月曜休廊 祝日は除く)						『石井春展』 (陶/インスタレーション)						→10/11																		
		中京区三条烏丸西入 211-4588																																					
企		大雅堂	常設展~コンテンポラリーアート~																																				
		東大路通祇園上ル 541-7388																																					
企		梅軒画廊	日本画・洋画 常設展 (休廊日:日・祝祭日)																																				
		中京区烏丸四條上ル 221-3510																																					
企		美術はがきギャラリー-便利堂	「秋探し」秋を想うおはがき																																				
		中京区三条雷小路上ル 253-0625																																					
貸		ヴォイス・ギャラリー	夏期休廊																																				
		南区東九条西岩本町10 585-8458																																					
企		星野画廊	明治・大正・昭和 名作発掘品展 (第1日曜と毎月曜休廊)																																				
		東山区神宮道三条上ル 771-3670																																					
企		前田画廊	日本画・洋画常設展																																				
		左京区下鴨本町27 781-2510																																					
企		松本松栄堂	新古書画常設展																																				
		中京区寺町夷川上 212-0626																																					
企		村田画廊	常設展																																				
		左京区松ヶ崎泉川町18-4 703-8960																																					
貸	企	山総美術	山 総	常設展																																			
			岡崎平安神宮道 751-6333	シュマン	常設展																																		
貸		ヤマモトギャラリー	貸ギャラリー-予約受付中																																				
		中京区姉小路寺町東入 231-2341																																					
貸		龍枝堂画廊				東邦書芸院			書展																														
		中京区寺町二条上ル 252-4120																																					

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内 (☎222-0895)
 [京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中] 1年間¥2,000円です。毎月末にお手紙に届けられます。申込みは星野画廊 (☎771-3670) まで振込用紙をご請求ください。
<http://www.kyoto-art.net/>